第4章　　地域別の施策パッケージの検討

平成 21 年度に検討された地域別の具体施策の展開方針を踏まえ、地域別の施策パッケージの検討を行った。地域別の施策パッケージの検討に際しては、同じく平成 21 年度に検討された地域別の整備目標、及び交通サービスの目標に対応する形で、具体施策の再整理を行った。

4-1 施策パッケージのイメージ

新たな公共交通システム（基幹バス等）導入エリアにおける施策パッケージの策定イメージは図 4-1 に示す通りである。

（1）新たな公共交通システム（基幹バス等）機能向上関連施策
基幹バス等の機能を向上させる施策群
・基幹バス等の走行空間の整備
・基幹バス等の走行空間の渋滞緩和
・乗降施設上屋、待合空間、情報提供　等
の整備による公共交通軸の形成

（2）交通結節機能関連施策
基幹バス等と支線バスとの結節、高速バスとの結節、P&Rや観光レンタカー拠点による交通結節拠点により、中北部を含めた公共交通軸を形成

（3）バスサービス・その他アクセス交通関連施策
基幹バス等のターミナルを中心としたフィーダーバス路線の導入、乗継案内システムの導入等により、システムの背後圏におけるバスサービス圏域を拡大

（4）沿線道路関連施策
乗降施設周辺アクセス道路整備、歩行環境整備、環境拠点との一体的遊歩道整備により、基幹バスの乗降施設を中心とした徒歩など多様な交通手段による利用圏域を拡大

（5）新たな公共交通システム（基幹バス等）利用促進関連施策
新たな公共交通システム（基幹バス等）の導入とともに、モビリティ・マネジメントの展開、各種情報提供なども展開しソフト面から公共交通利用を支援

（6）沿線地域整備関連施策
基幹バス等のターミナル、区画整理事業の推進、まちづくり計画、集合住宅等の整備など、基幹バス等の沿線地域の土地利用、都市計画を一体的に推進

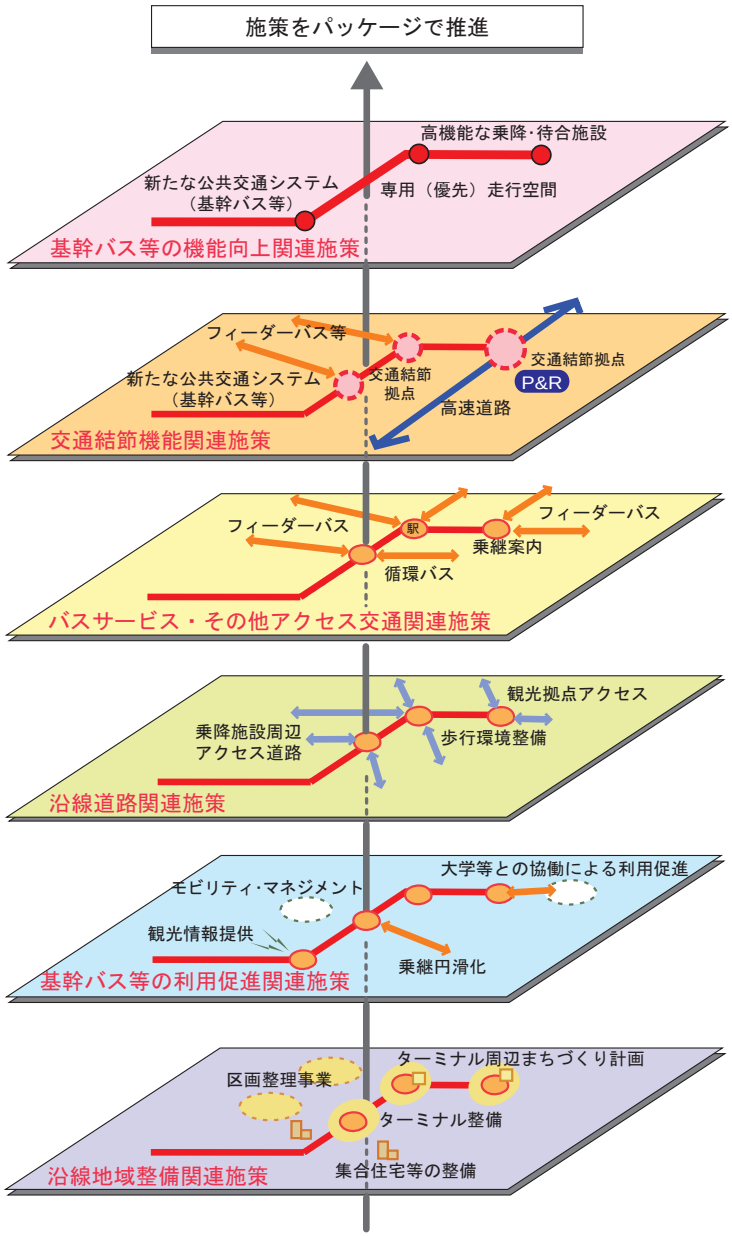


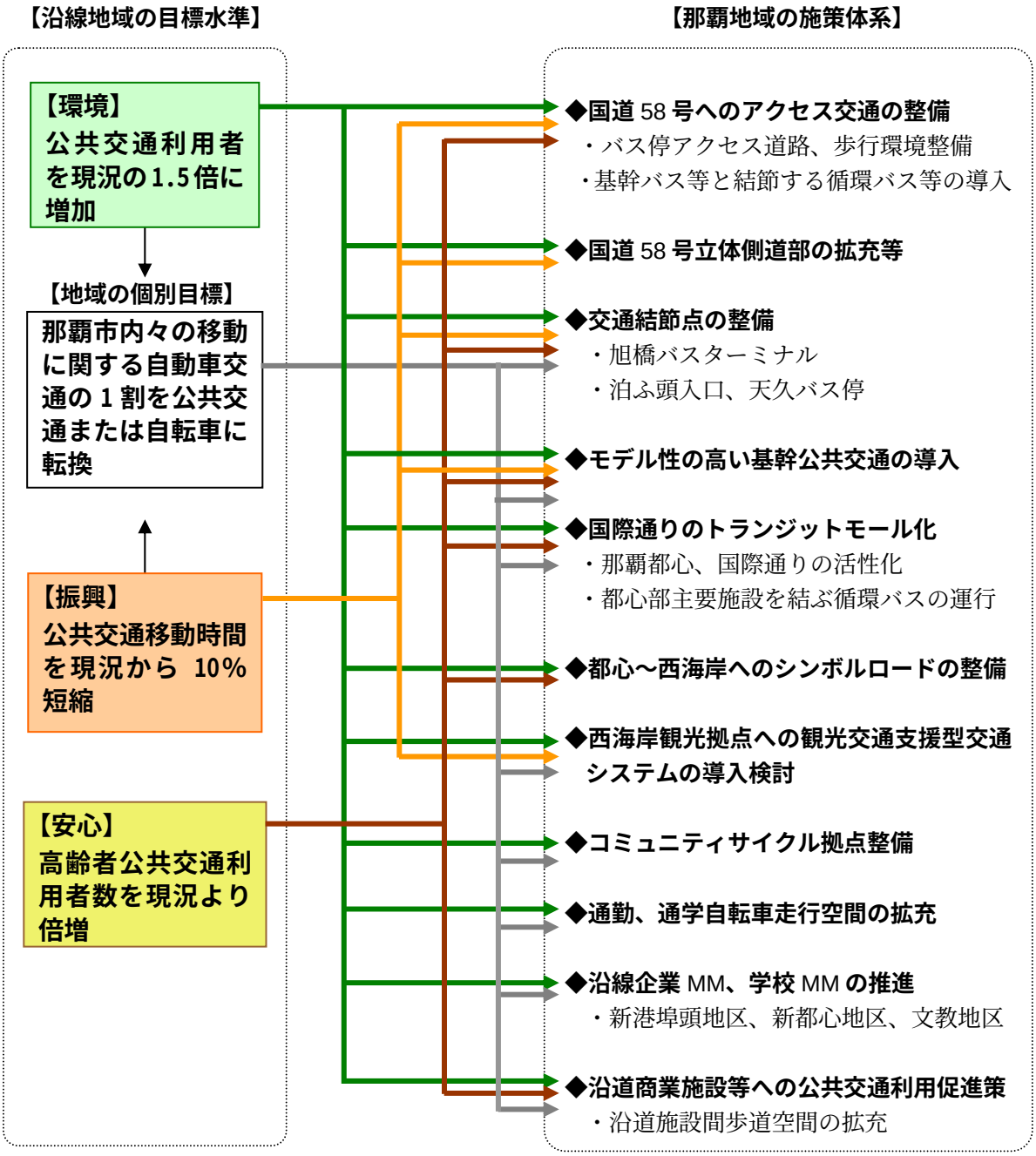
図 4-1　施策パッケージの策定イメージ

4-2 地域別の施策パッケージ

まず、平成 21 年度に検討された沿線地域の交通体系整備方針や地域別の目標水準を踏まえ、地域別の具体施策の展開方針を再整理した。

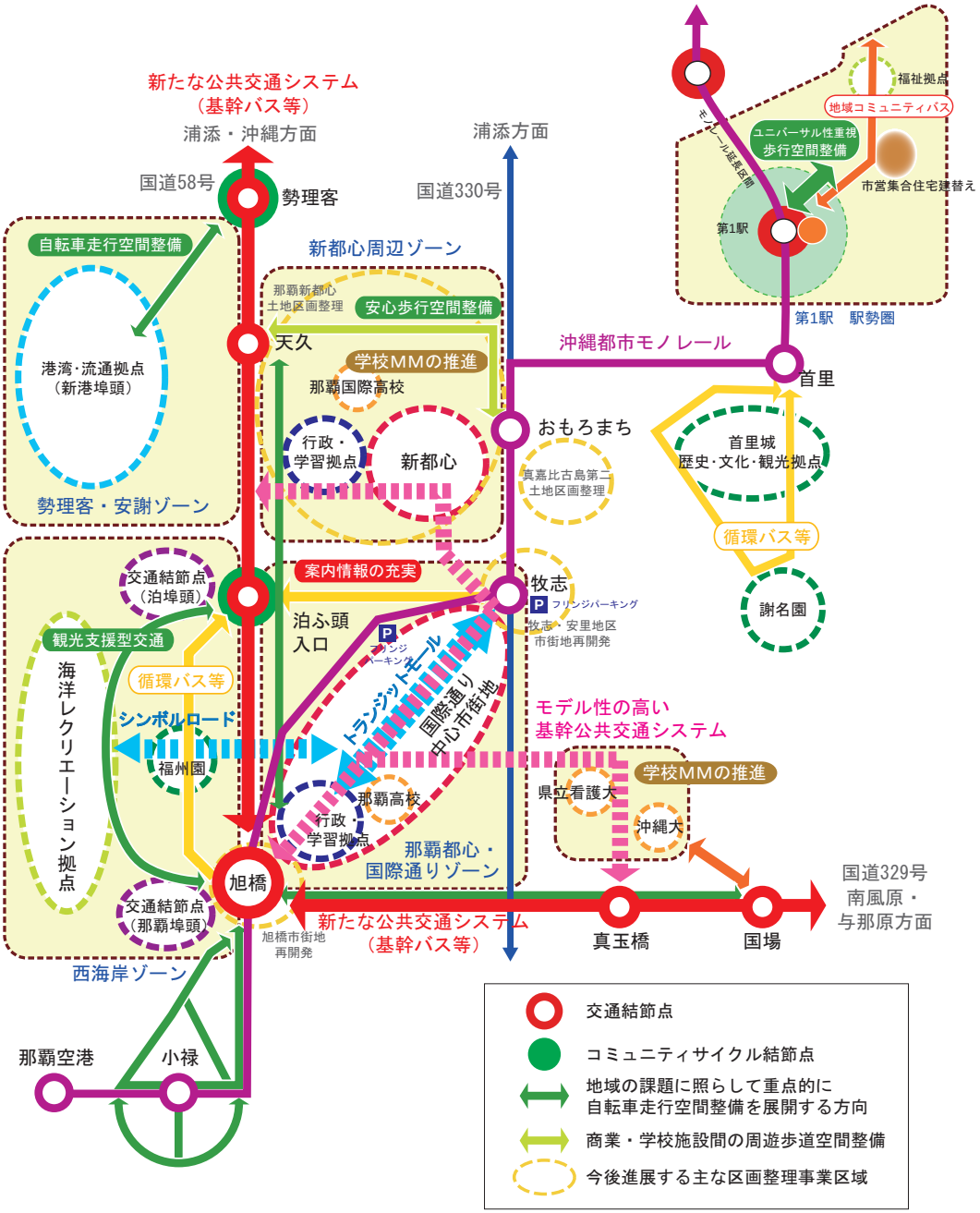
4-2-1 那覇市の具体施策の展開方針

(1) 具体施策の体系



(2) 具体施策の展開方針

- 那覇都心・国際通りゾーン：都心部における公共交通の利便性向上を図る
- 新都心周辺ゾーン：都心部との連絡強化とともに、自転車歩行者空間整備を展開
- 西海岸ゾーン：シンボルロードの整備とともに、観光支援型交通の拡充を図る
- 勢理客・安謝ゾーン：新港埠頭等地域への通勤交通に対する公共交通利用促進を図る
- 文教ゾーン：通学交通への公共交通の一層の利用促進を図るため、学校 MM 等を展開



(3) 具体施策の展開内容

Ⅳ 西海岸ゾーン

①泊埠頭での乗継結節点の整備
- 観光交通の玄関口として、他の交通機関と連携したアクセス交通体系の整備を図る

②那覇都心～那覇埠頭間へのアクセス空間整備
- 那覇都心と那覇埠頭を連絡するアクセス歩行空間の整備や循環バスよる結節

③那覇都心～那覇埠頭～西海岸観光拠点～泊周辺～泊いゆまちに至る観光周遊ルートの創出
- 自転車周遊、ベロタクシー等による周遊
- 併せて、結節点でのコミュニティサイクル※拠点の整備
  ※複数の駐輪場間で自由に貸出や返却可能な共有自転車の利用システム

④那覇都心から西海岸地域へのシンボルロードの整備
- 那覇都心から海洋レクリエーション拠点を結ぶメインアクセスルートとして整備

Ⅲ 勢理客・安謝ゾーン

①安謝立体部の側道部の車線運用の検討
- 車線運用によるボトルネック解消（渋滞緩和）と基幹バスの走行空間の確保

②新港埠頭周辺等の自転車利用環境の整備、MM施策の推進
- 新港埠頭周辺等への公共交通利用促進のため、新港埠頭～勢理客バス停間の自転車走行空間やサイクルポート拠点の整備、および端末二輪車利用促進に向けた啓蒙活動（MM施策）

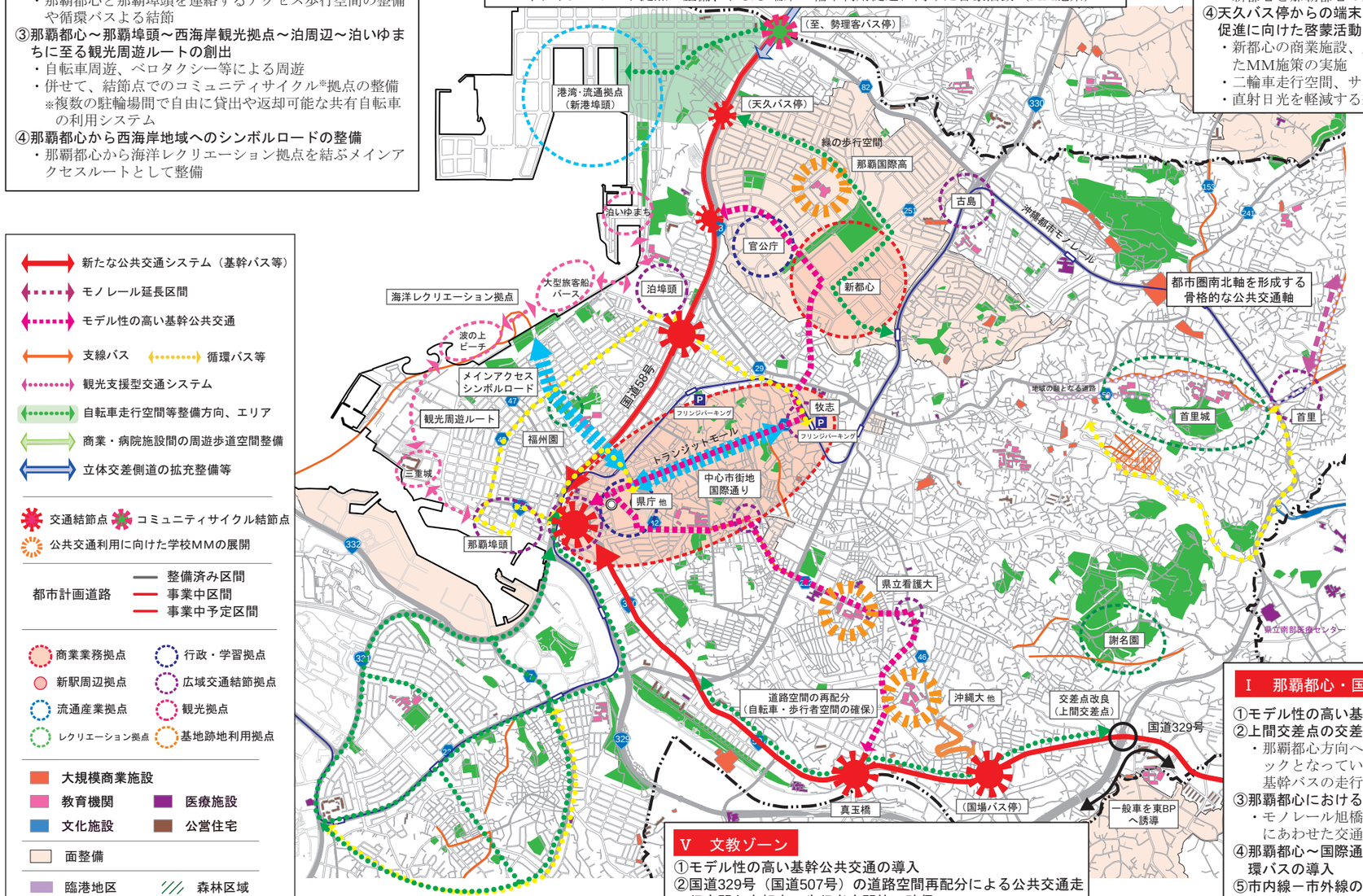
Ⅱ 新都心周辺ゾーン

①モデル性の高い基幹公共交通の導入

②おもろまち駅と天久バス停を連絡する循環バス導入
- 国道58号から那覇新都心へのアクセス性の確保

③新都心と那覇都心を連絡するシャトルバスの整備
- 新都心と那覇都心の連携強化

④天久バス停からの端末二輪車利用や循環バスの利用促進に向けた啓蒙活動
- 新都心の商業施設、及び那覇国際高校を対象としたMM施策の実施
- 二輪車走行空間、サイクルポート拠点の整備等
- 直射日光を軽減する緑の歩行空間



Ⅴ 文教ゾーン

①モデル性の高い基幹公共交通の導入

②国道329号（国道507号）の道路空間再配分による公共交通走行空間と自転車・歩行者空間等の確保

②フィーダーバスの拡充による基幹バスとの連携
- 基幹バスルートと沖縄大学、沖縄尚学高校等の文教ゾーンとを結節するフィーダーバスサービスの導入・拡充

③高校・大学を対象にした学校MMの実施

Ⅰ 那覇都心・国際通りゾーン

①モデル性の高い基幹公共交通の導入

②上間交差点の交差点改良
- 那覇都心方向への基幹バスルートのボトルネックとなっている上間交差点の改善により、基幹バスの走行性を向上

③那覇都心における交通結節点の整備
- モノレール旭橋駅周辺地区市街地再開発事業にあわせた交通結節機能の強化

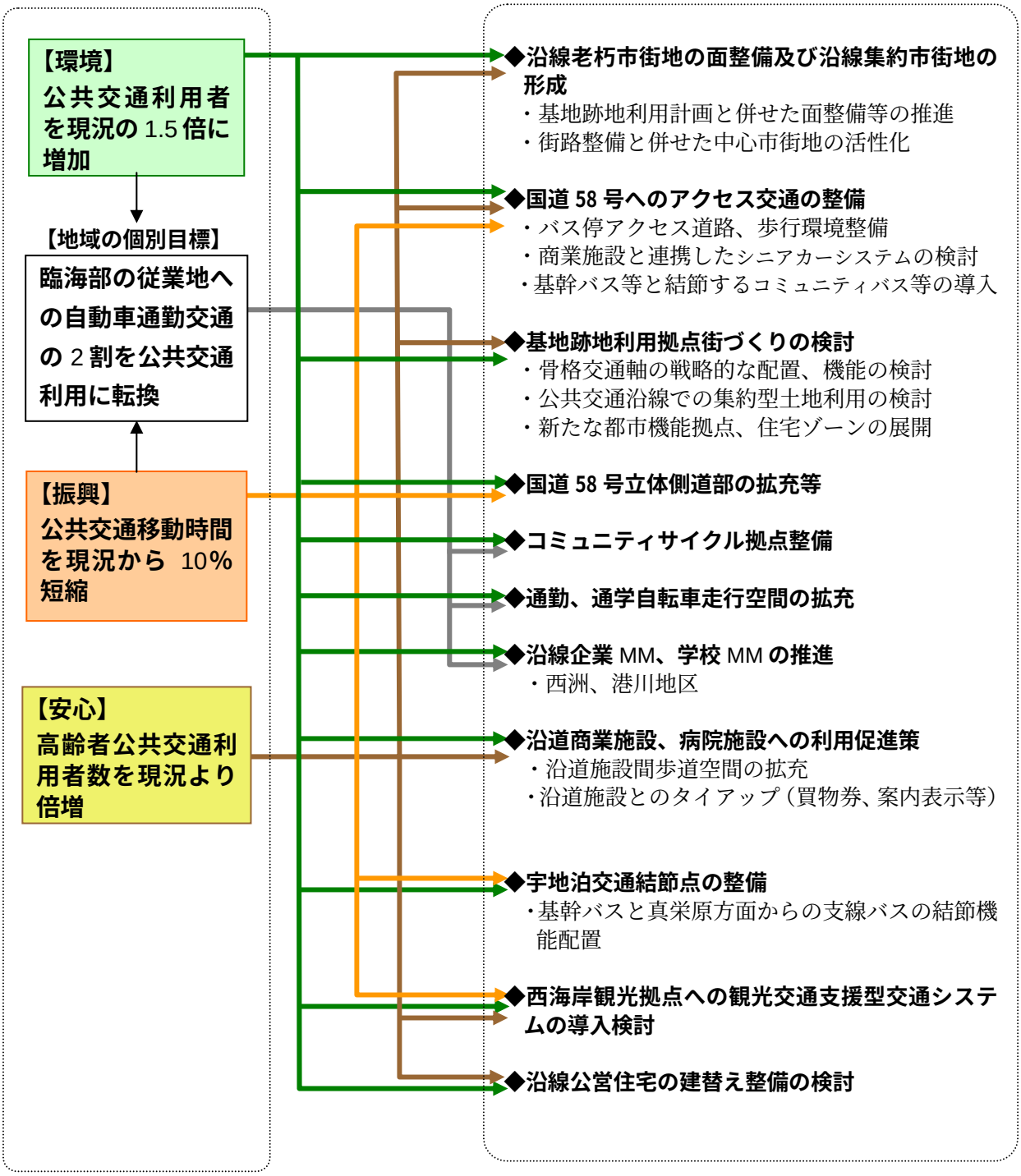
④那覇都心～国際通り～泊周辺を連絡する都心循環バスの導入

⑤市内線－市外線の乗り継ぎ利便性の向上
- 久茂地周辺や国際通り等の主要なバス停におけるバス停の統合や情報提供
- 与儀～開南間のバス停の新設

⑥高齢者に配慮したバス停に近い住環境、公営住宅等の整備

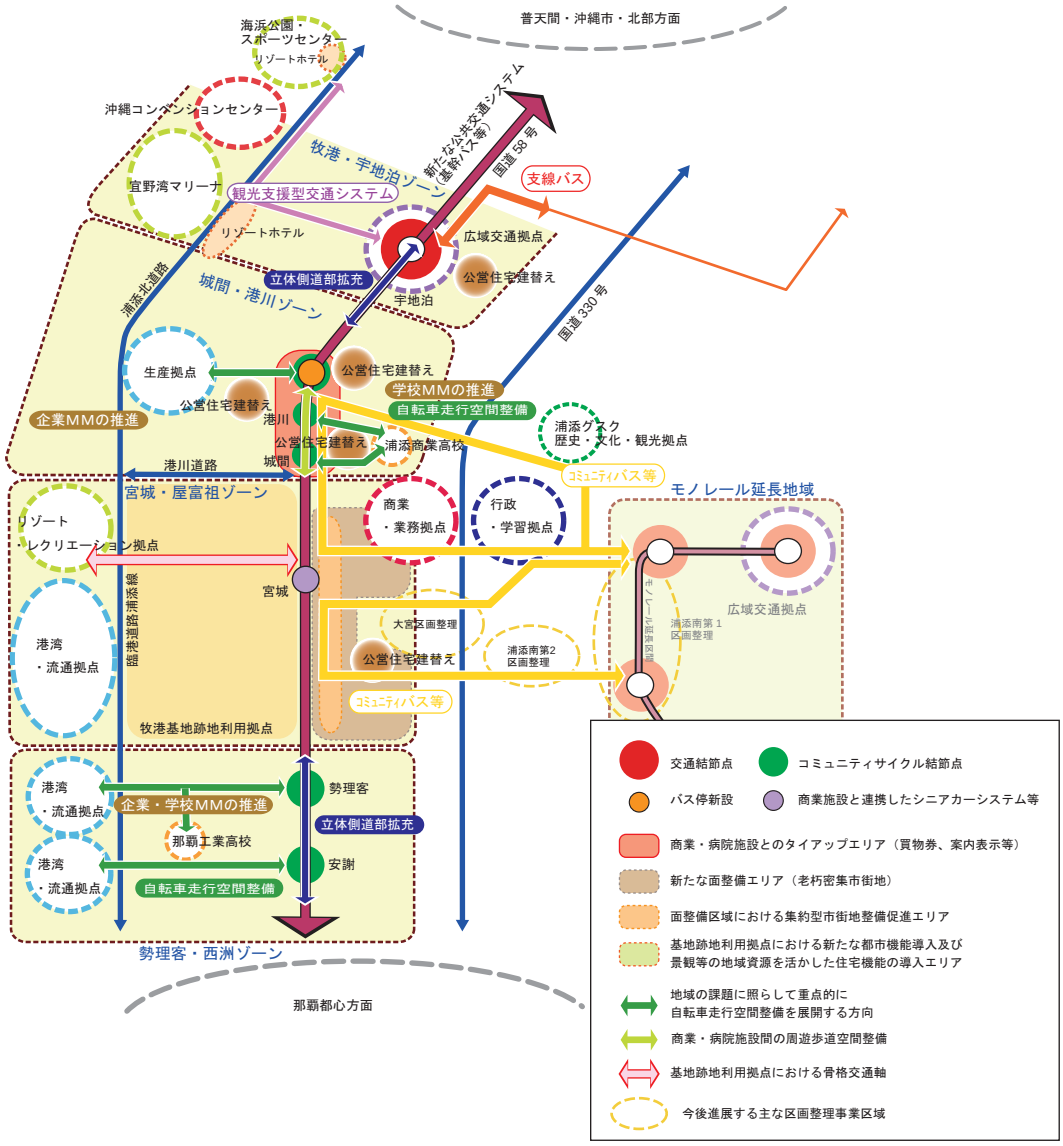
4-2-2　浦添市の具体施策の展開方針

(1)　具体施策の体系



(2) 具体施策の展開方針

- 勢理客・西洲ゾーン
  - 安謝立体付近の公共交通モビリティ向上や、西洲地域への通勤通学交通に対する公共交通利用促進策を重点的に展開
- 宮城・屋富祖ゾーン
  - 基地跡地利用計画と密集市街地再編の推進による、集約型市街地の形成、沿線での多様なアクセス交通体系整備を重点的に展開
- 城間・港川ゾーン
  - 沿線施設への公共交通利便性向上や歩行者空間整備、港川地域等への通勤通学交通に対する公共交通利用促進策を重点的に展開
- 牧港・宇地泊ゾーン
  - 内陸部や西海岸とアクセス交通との結節性向上や、牧港立体付近での公共交通モビリティ向上に向けた施策を重点的に展開



(3)　具体施策の展開内容

Ⅱ　宮城・屋富祖ゾーン

①基仲西・宮城地区の面整備及び沿線集約市街地の整備
- 基地跡地利用計画の推進に併せ高齢者や公共交通の利便性に配慮した集約型市街地整備を推進
- 街路整備や沿線街づくりと併せた浦添中心市街地の活性化

活性化が期待される浦添中心部

②沿線公営住宅の建替え整備の検討
- 沿線公営住宅は老朽化時期に併せて、高齢者が公共交通を利用しやすいよう、バス停付近へバリアフリー化に配慮した中層住宅整備を推進

沿線にある便利な安謝市営住宅

③国道58号へのアクセス交通の整備
- 面整備に併せ、バス停へのアクセス道路は歩きやすく安全、快適な街路整備や歩行環境を整備
- 高齢者の利便性を配慮しバス停近接コンビニ等と連携したシニアカー駐機システムの検討
- 公共交通不便地域を解消し、モノレールや基幹バス等を結節するコミュニティバス等の導入

背後圏は高齢者が多いが、凸凹や勾配など安全性に課題

宮城バス停はコンビニと一体で便利。駐機にも可能性

④公共交通利用促進に配慮した基地跡地利用拠点街づくりの検討
- 地域の骨格を形成する浦添都市軸の戦略的な配置、機能の検討

Ⅲ　城間・港川ゾーン

①城間沿道商業施設、病院施設への公共交通利用促進策の推進
- 商業施設、病院施設とのタイアップ促進（買物券、案内表示等）

城間は歩道も狭く高齢者も多い

②城間・湊川地区バス停付近でのコミュニティサイクル拠点の整備
- 高校最寄りバス停付近施設駐車場を活用したコミュニティサイクル拠点整備
- 港川交差点付近へのバス停の新設と空閑地を活用したコミュニティサイクル拠点整備

道路事業による空閑地

③港川従業地や高校への自転車走行空間整備、MM施策の推進
- 裏道を活用した高校への自転車走行空間の拡充
- 港川道路整備活用や現道歩道空間拡充による従業地への自転車走行空間の整備
- 企業MM、学校MM施策の同時推進

④沿線公営住宅の建替え整備の検討

⑤内陸部公共交通不便エリア、モノレールと結節する東西連絡バスの導入

港川臨海部道路は歩道も狭い

Ⅳ　牧港・宇地泊ゾーン

①牧港立体側道部の拡充
- 側道部ボトルネックによる渋滞緩和及び基幹バス走行性の確保に向けた側道道路空間、交通運用の見直しを含めた拡充方策の検討、推進

②西海岸観光拠点への観光交通支援型交通システムの導入検討
- レンタサイクル、ベロタクシー等による観光客による公共交通利用促進策の検討

観光支援型の交通システムの一例

Ⅴ　牧港補給基地（変換軍用跡地）

①中心市街地の活性化、再整備
- 街路整備や沿線まちづくりと合わせた中心市街地の活性化

Ⅰ　勢理客・西洲ゾーン

①勢理客・安謝立体側道部の拡充
- 側道部ボトルネックによる渋滞緩和及び基幹バス走行性の確保に向けた側道道路空間、交通運用の見直しを含めた拡充方策の検討、推進

②勢理客コミュニティサイクル拠点整備
- 西洲方面通勤者や通学者の公共交通利用促進に向け、高架下空間等を活用したコミュニティサイクル拠点の検討、整備

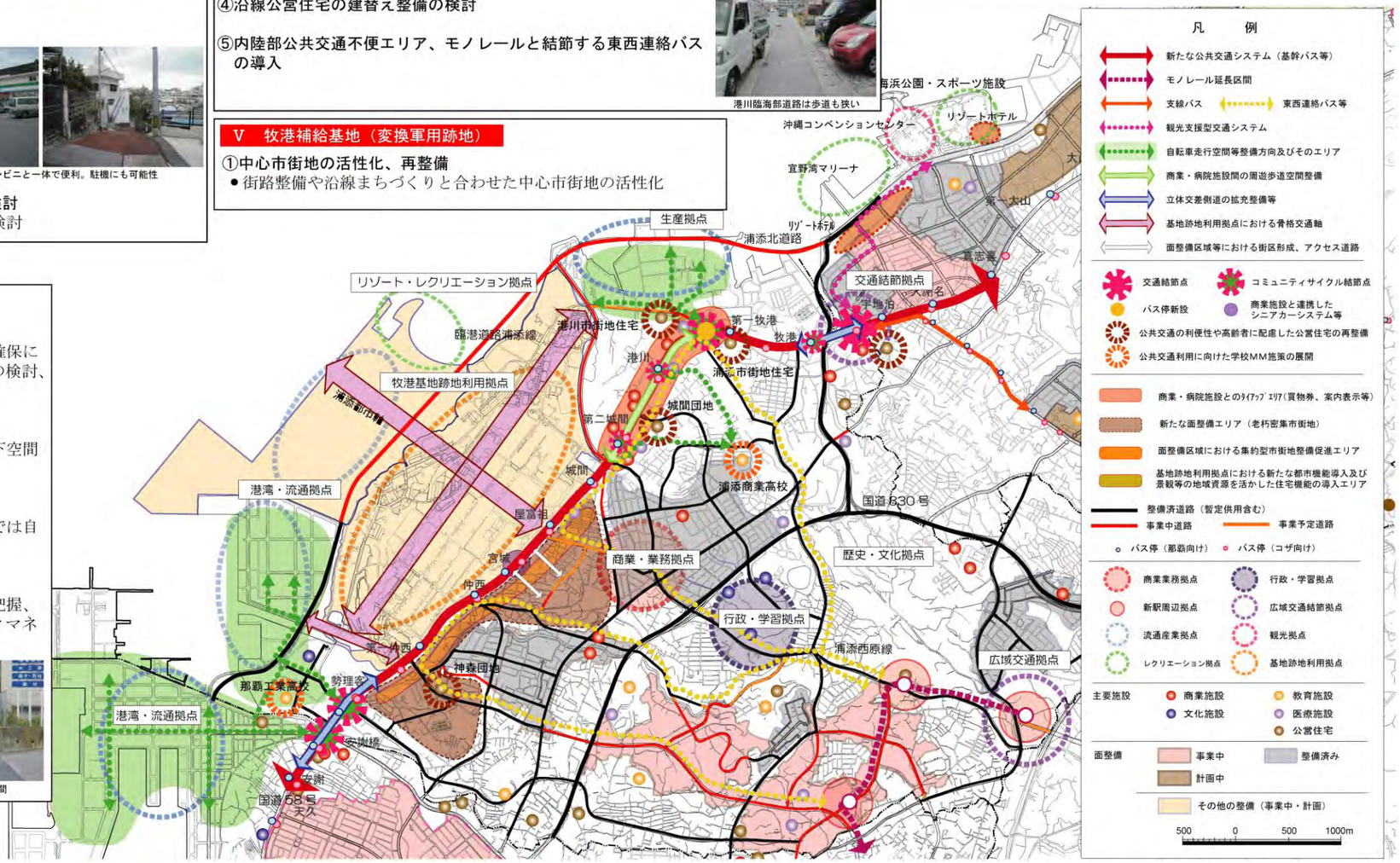
③西洲方面自転車走行空間拡充
- 比較的平坦な地形であるため、歩道幅員に余裕がある区間では自転車レーンの明示など、自転車走行空間を拡充

④西洲地域への企業MM、学校MMの推進
- 上記施策と連動し、自動車通勤、送迎などの実態や意向の把握、公共交通利用への転換を促進する企業や学校へのモビリティマネジメントの推進

勢理客側道部の道路改良の例

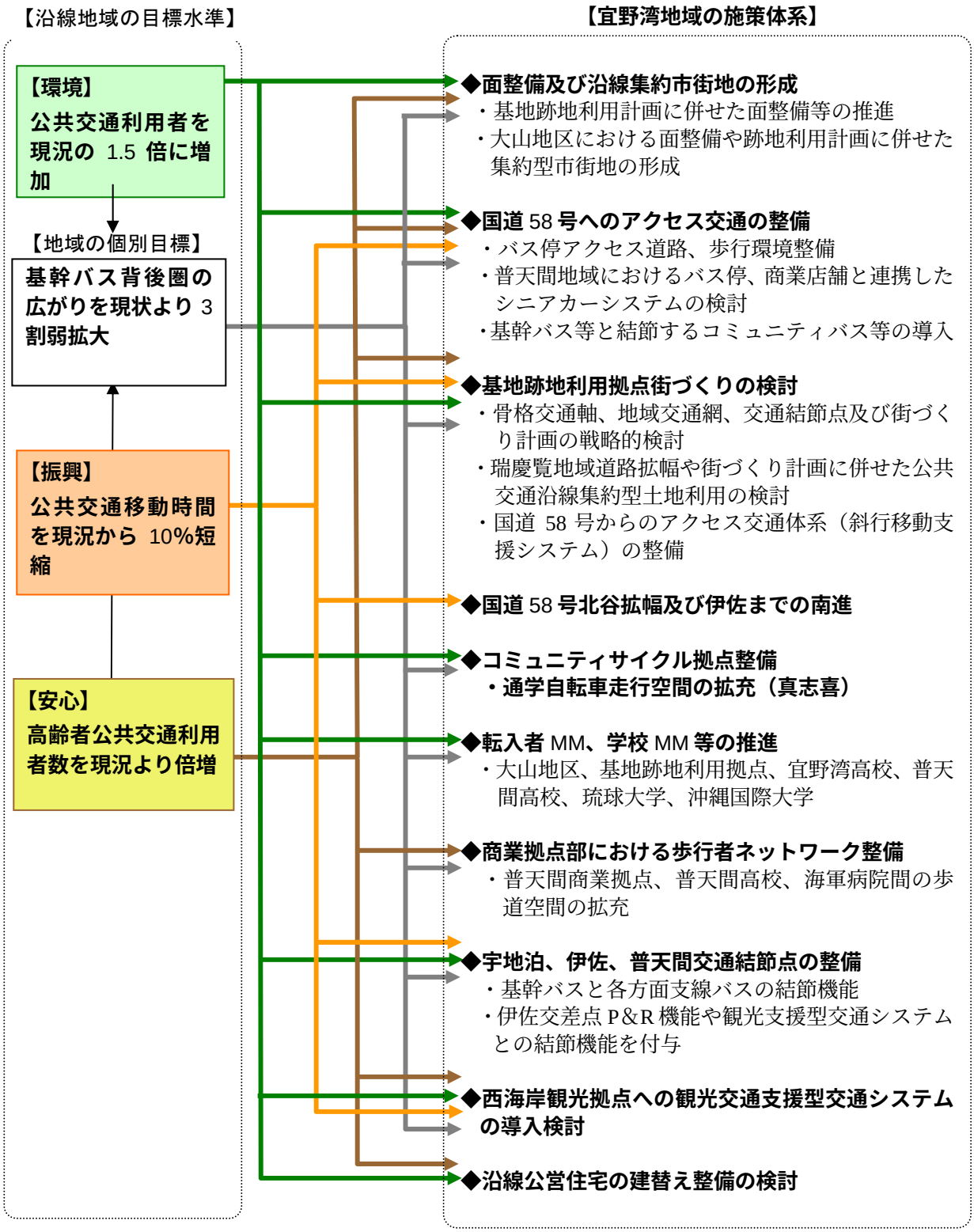
勢理客高架下駐車場と空間

西洲方面の歩道空間



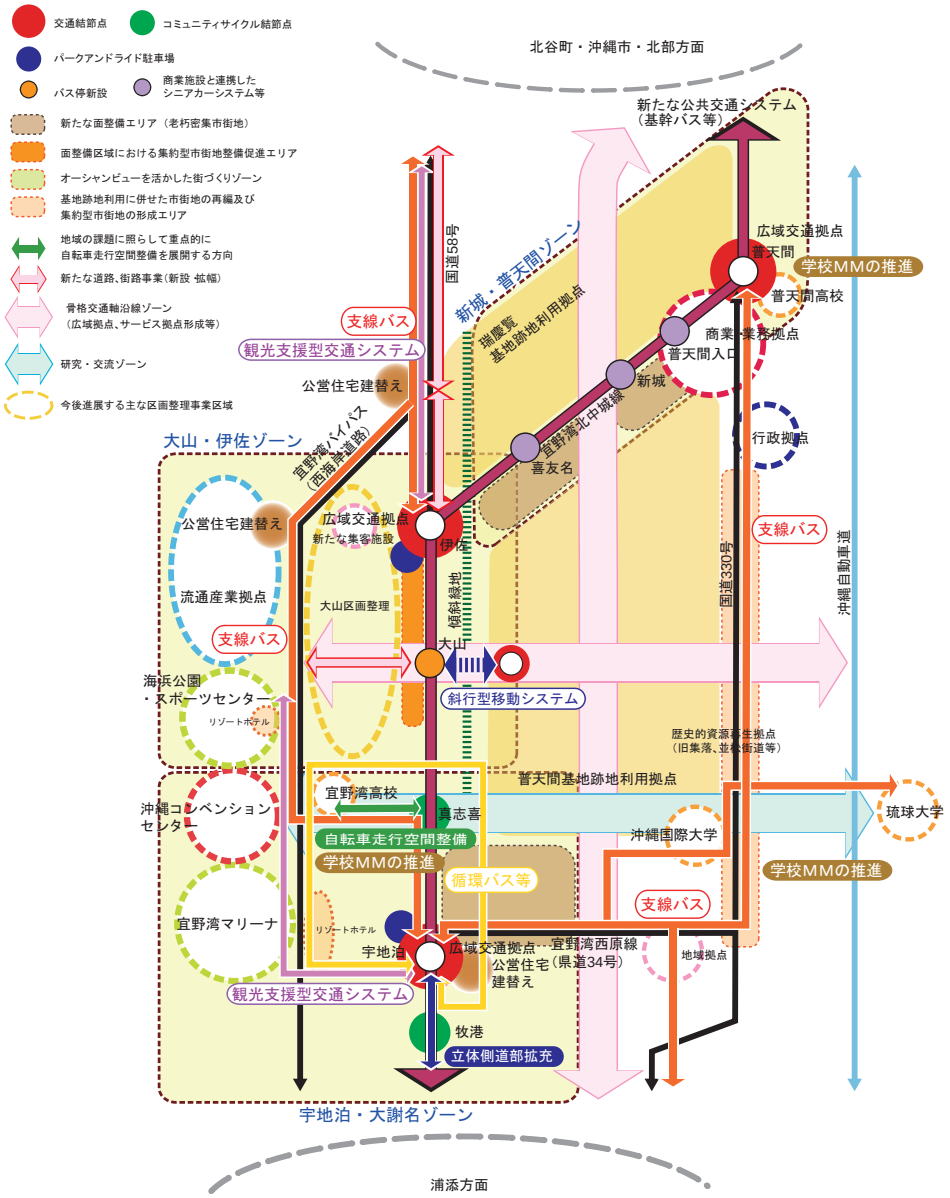
4-2-3　宜野湾市の具体施策の展開方針

(1)　具体施策の体系



(2) 具体施策の展開方針

- 宇地泊・大謝名ゾーン
  - 牧港立体付近の公共交通モビリティ向上や、コンベンション方面への観光、通学交通、周辺市街地への公共交通利用促進策を重点的に展開
- 伊佐・大山ゾーン
  - 大山面整備区域や基地跡地利用計画との連携施策を重点的に展開する他、北谷・読谷方面への背後圏拡大のための施策を重点的に展開
- 新城・普天間ゾーン
  - 沿線街づくりの再編と高齢者に対する支援策を進め、普天間商業拠点地域での病院、高校、商業施設への利便性を高めるための街並み空間整備を重点的に展開
- その他ゾーン
  - 普天間基地跡地利用の展開に併せ、国道 330 号沿線や研究・交流ゾーンに対する施策を展開



(3) 具体施策の展開内容

Ⅰ 宇地泊・大謝名ゾーン

①宇地泊交通結節点の整備
- 基幹バスと真栄原方面、宜野湾バイパス方面からの支線バス等との結節機能の整備
- 西海岸方面への観光交通支援型交通システムとの結節機能の整備
- 観光客のニーズに応じた情報提供（バスロケ情報、空港までの所要時間情報）※西海岸の各施設においても同様の情報提供を実施
- 宜野湾バイパスや宜野湾西原線等の道路網を活用したパークアンドライド駐車場を整備し、自動車との結節機能を整備

現在の宇地泊バス停付近

②牧港立体側道部の拡充
- 側道部ボトルネックによる渋滞緩和及び基幹バス走行性の確保に向けた側道道路空間、交通運用の見直しを含めた拡充方策の検討、推進

混雑する牧港高架と側道部

③西海岸観光拠点への観光交通支援型交通システムの導入検討
- 牧港高架下空間を活用したコミュニティサイクル（レンタサイクル）、ベロタクシー等、観光客の公共交通利用促進策検討
- 観光拠点への利便性向上と併せて、大謝名地区公共交通不便地域や公営住宅への循環バス等の導入検討

大謝名地区の老朽市街地

④基地跡地利用計画の推進に併せ、大謝名地区などの老朽化した密集市街地を再整備
- 高齢者や公共交通の利便性に配慮した市街地の再整備
- 面整備に併せて、安全・安心なバス停へのアクセス道路を整備

大謝名団地は昭和53年建設

⑤公営住宅の建替え整備の検討
- 昭和50年代前半に建設されている大謝名団地の建て替えを検討（建て替えの際には、バス停へのアクセス道路を整備）

⑥周辺高校へのMM施策の推進と併せた真志喜付近でのコミュニティサイクル拠点整備
- バス停から高校への自転車走行空間を整備するとともに、学校を対象としたMM施策を推進

宜野湾高校までの歩道空間

Ⅱ 大山・伊佐ゾーン

①伊佐交通結節点の整備
- 基幹バスと北谷方面からの支線バス結節機能の整備
- パークアンドライド駐車場を整備し、嘉手納・読谷方面からの自動車との結節機能を整備
- 北谷方面の観光客のニーズに応じた情報提供（バスの運行状況、ホテルや空港までの所要時間情報）
- 国道58号の北谷拡幅施策を伊佐交差点まで延長し、北谷方面への観光支援型交通システムの導入や支線バス走行の空間として活用検討

伊佐交差点周辺の現状

②沿線での集約型市街地の整備
- 基幹バスの沿線での大山面整備事業の推進及び西海岸地域資源を活用した集客施設等の導入検討（都市計画の見直し等）
- 同地区南東部の国道58号沿線市街地は、大山面整備や普天間基地跡地利用に併せた集約型市街地を整備
- 面整備地区転入者には公共交通利用促進に向けた転入者MM推進

大山沿線は未利用地も多い

③普天間基地跡地利用計画の推進に併せたアクセス交通体系の検討
- 基地跡地利用計画の推進に併せ、普天間基地側への高低差を解消するための斜行移動支援システム導入検討
- 大山地区では斜行システム動線に併せたアクセス街路整備を推進

斜行システムのイメージ

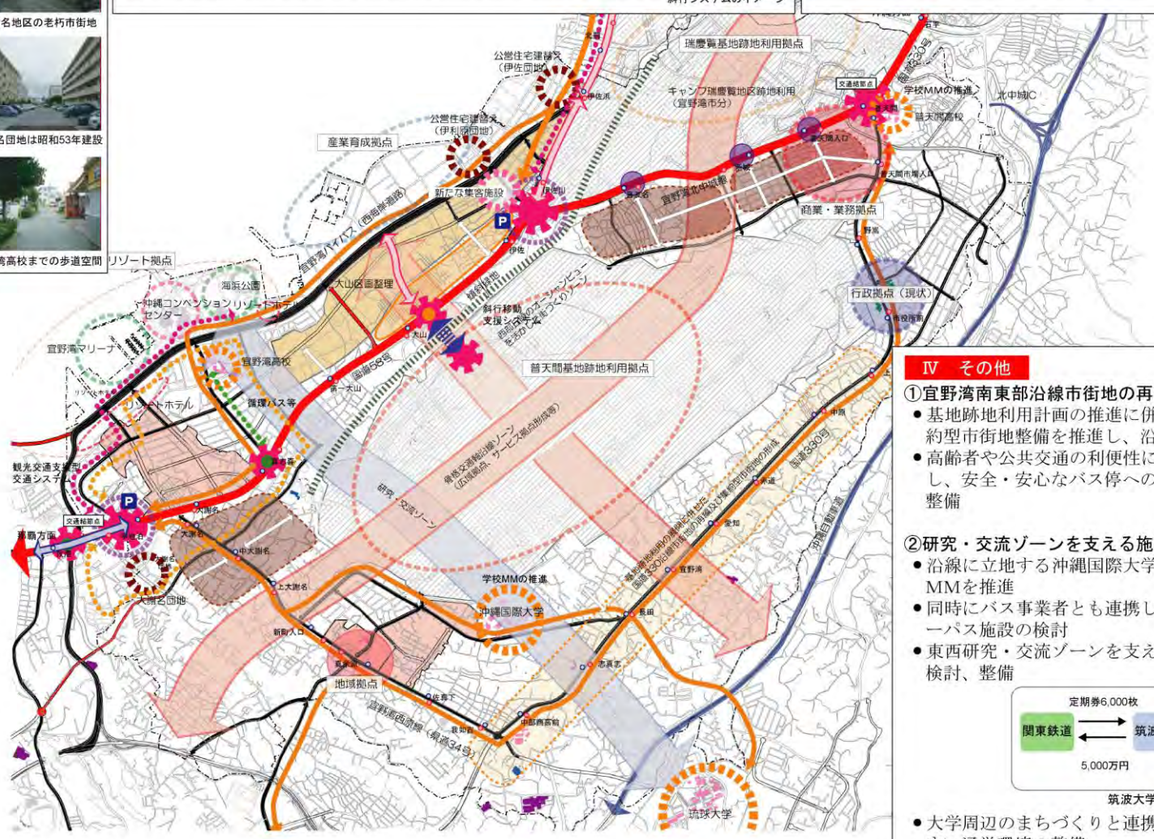
Ⅲ 新城・普天間ゾーン

①基地跡地利用計画の推進に併せ、新城・普天間地区等老朽密集市街地を再整備
- 高齢者や公共交通の利便性に配慮した市街地の再整備し、安全・安心なバス停へのアクセス道路を整備
- バス停付近では商業施設等と連携したシニアカー駐機システムを検討

普天間入口バス停
（コンビニなどと連携した駐機）

②普天間（石平）交通結節点の整備
- 基幹バスと国道330号方面からの支線バス結節機能配置
- 結節点整備に併せ、商業拠点や高校等の歩行者ネットワークを構築

③MM施策の推進
- 沿線に立地する普天間高校において、学校MMを推進
- MM推進と同時に、校内でバスの接近情報を提供するなど、公共交通利用促進を支援する施策の展開



※普天間基地跡地利用のイメージは普天間飛行場跡地利用計画策定推進調査（H21.3、沖縄県、宜野湾市）を踏襲して記載
※キャンプ瑞慶覧地区のイメージは、宜野湾市分跡地利用計画を参考に記載

Ⅳ その他

①宜野湾南東部沿線市街地の再編整備
- 基地跡地利用計画の推進に併せ、バス路線の沿線に集約型市街地整備を推進し、沿道の土地利用を高度化
- 高齢者や公共交通の利便性に配慮した市街地を再整備し、安全・安心なバス停へのアクセス道路等も併せて整備

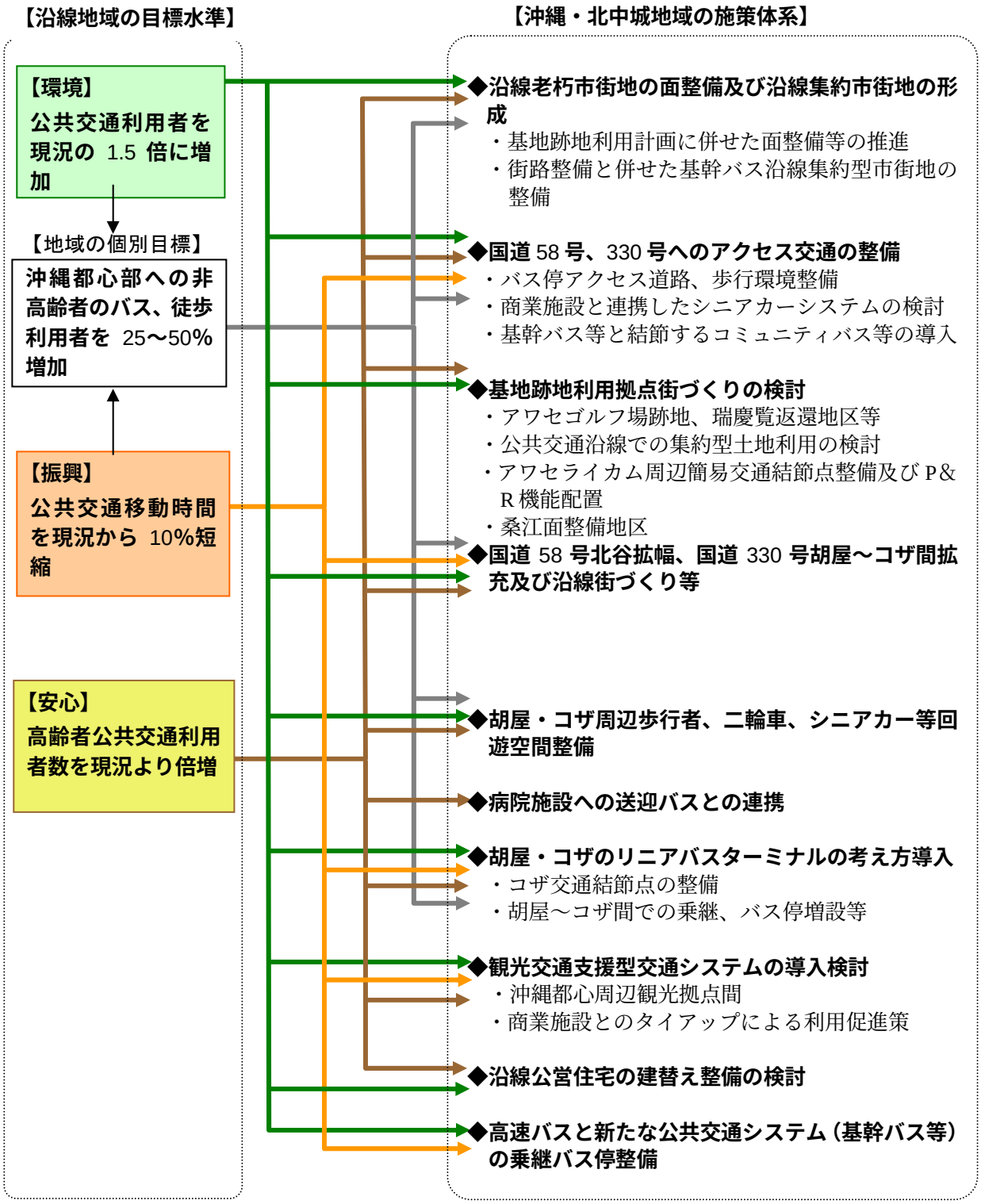
②研究・交流ゾーンを支える施策群の検討、推進
- 沿線に立地する沖縄国際大学、琉球大学において学校MMを推進
- 同時にバス事業者とも連携し、大口一括等の通学フリーパス施設の検討
- 東西研究・交流ゾーンを支える道路網や公共交通網の検討、整備

筑波大学の取組例

- 大学周辺のまちづくりと連携し、公共交通を利用しやすい通学環境の整備

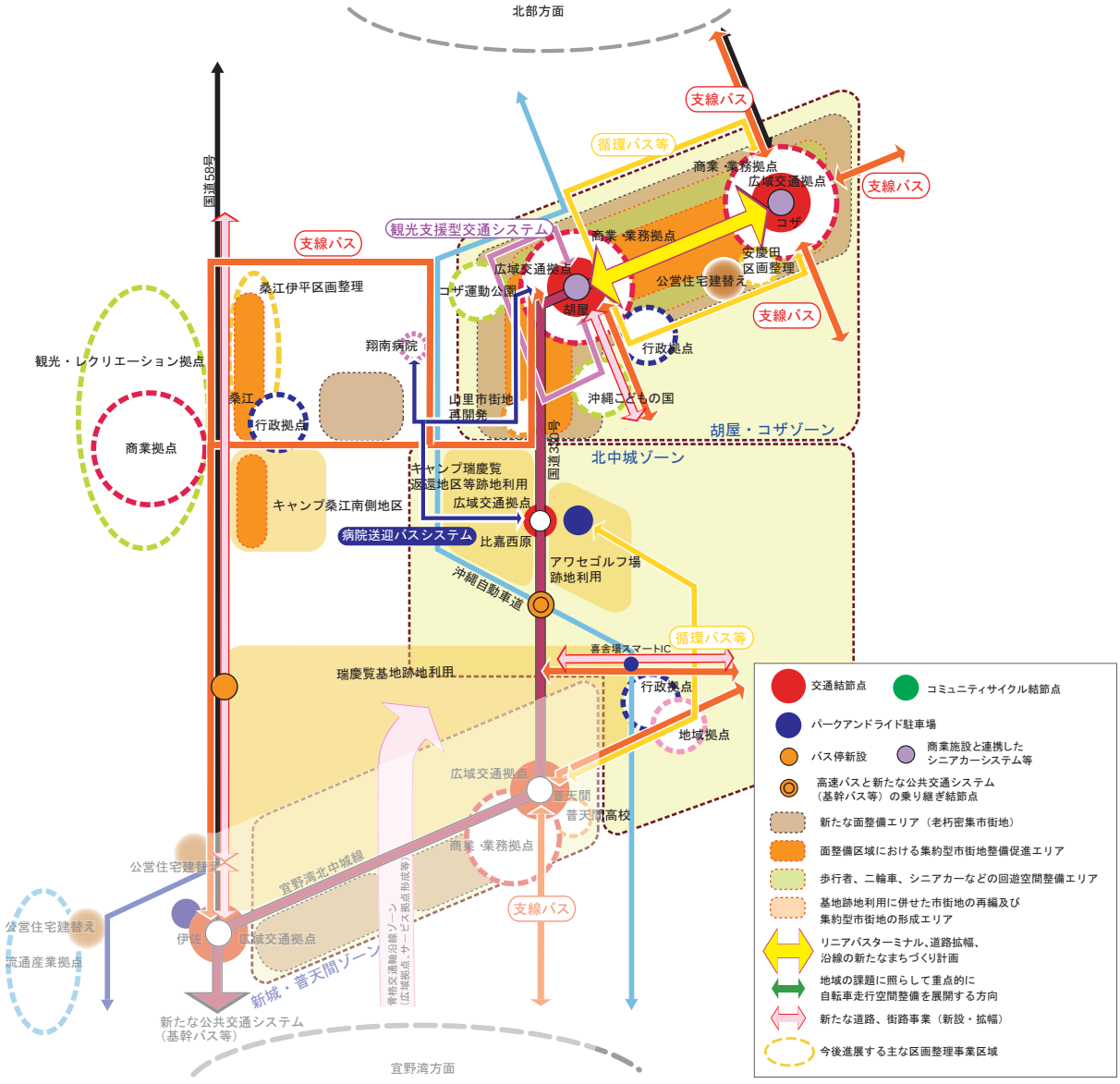
4-2-4　北中城村の具体施策の展開方針

(1)　具体施策の体系（沖縄・北中城地域）

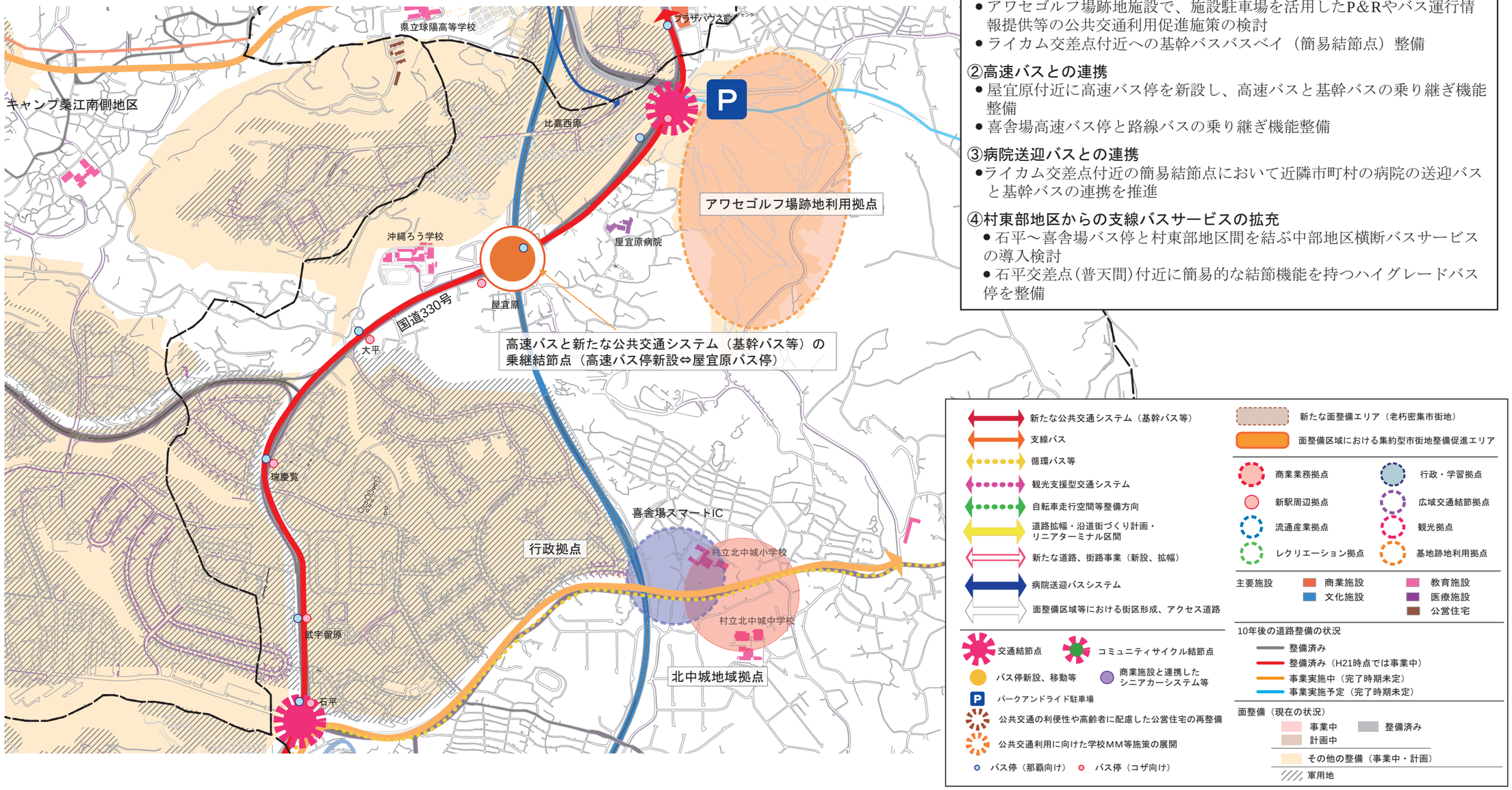


(2) 具体施策の展開方針

- 北中城ゾーン
  - アワセゴルフ場跡地利用に併せたライカム交差点付近での基幹バス簡易結節点や北中城中心部間との公共交通利便性向上策を重点的に展開
- 胡屋・コザゾーン
  - 2つの商業拠点間で、道路、公共交通、街づくりのパッケージ施策を重点的に展開し、中心市街地活性化を促進。また沿線背後圏の市街地再整備、アクセス路、歩行空間整備、循環バス等を複合的に展開



(3) 具体施策の展開内容



北中城ゾーン

①アワセゴルフ場跡地施設との連携
- アワセゴルフ場跡地施設で、施設駐車場を活用したP&Rやバス運行情報提供等の公共交通利用促進施策の検討
- ライカム交差点付近への基幹バスバスベイ（簡易結節点）整備

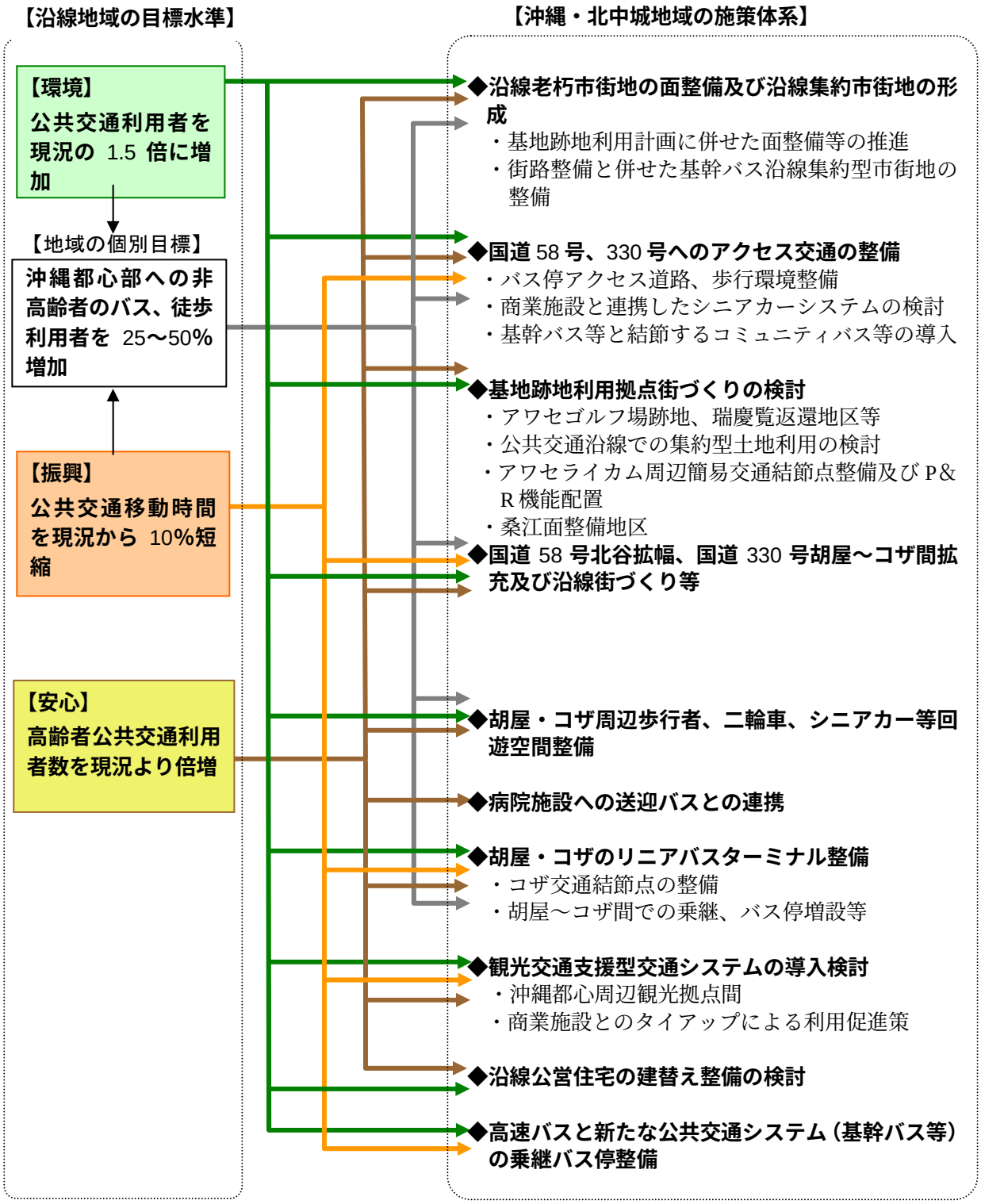
②高速バスとの連携
- 屋宜原付近に高速バス停を新設し、高速バスと基幹バスの乗り継ぎ機能整備
- 喜舎場高速バス停と路線バスの乗り継ぎ機能整備

③病院送迎バスとの連携
- ライカム交差点付近の簡易結節点において近隣市町村の病院の送迎バスと基幹バスの連携を推進

④村東部地区からの支線バスサービスの拡充
- 石平～喜舎場バス停と村東部地区間を結ぶ中部地区横断バスサービスの導入検討
- 石平交差点（普天間）付近に簡易的な結節機能を持つハイグレードバス停を整備

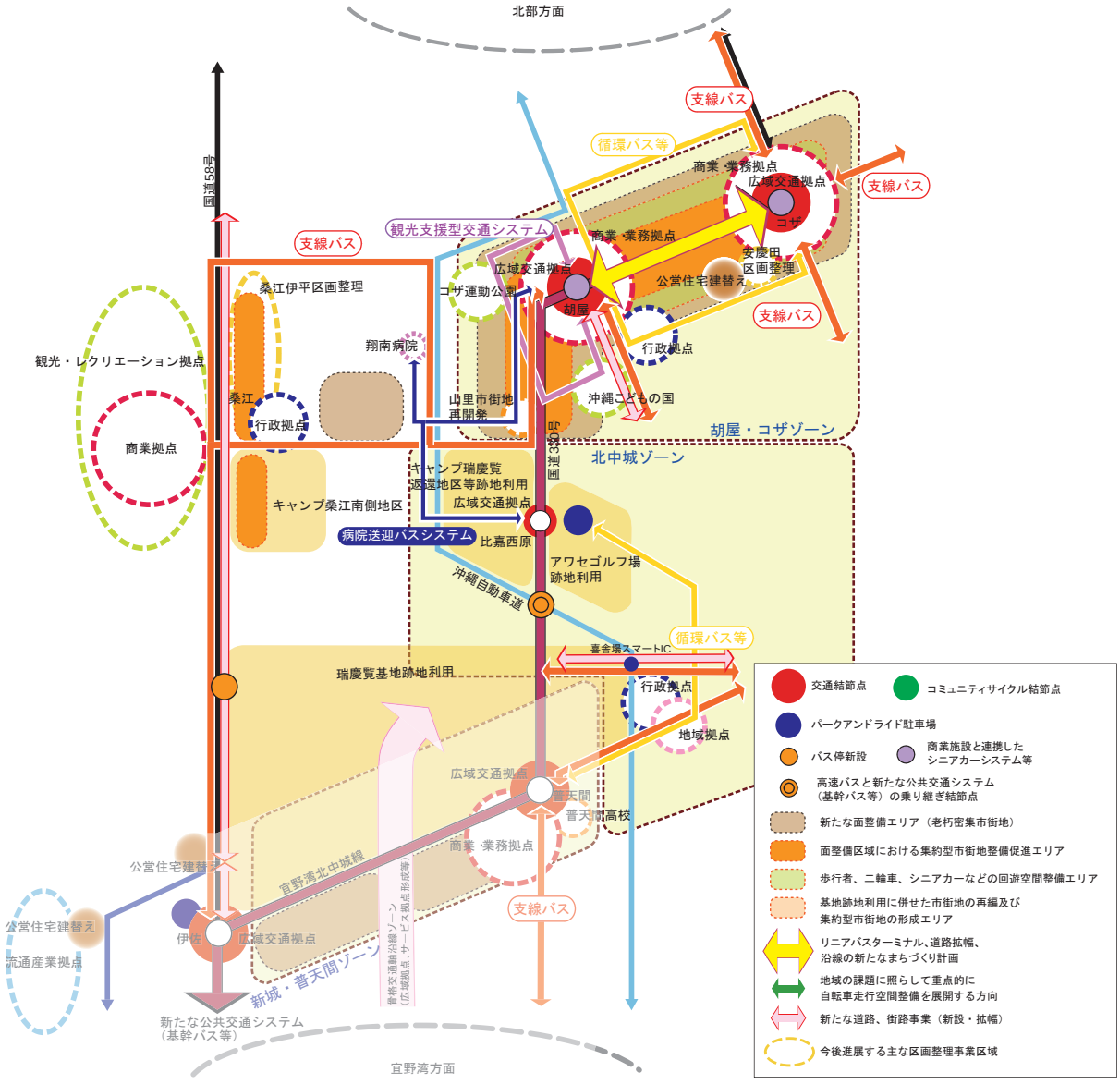
4-2-5　沖縄市の具体施策の展開方針

(1)　具体施策の体系（沖縄・北中城地域）



(2) 具体施策の展開方針

- 北中城ゾーン
  - アワセゴルフ場跡地利用に併せたライカム交差点付近での基幹バス簡易結節点や北中城中心部間との公共交通利便性向上策を重点的に展開
- 胡屋・コザゾーン
  - 2つの商業拠点間で、道路、公共交通、街づくりのパッケージ施策を重点的に展開し、中心市街地活性化を促進。また沿線背後圏の市街地再整備、アクセス路、歩行空間整備、循環バス等を複合的に展開



(3) 具体施策の展開内容

胡屋・コザゾーン

①胡屋～コザ間におけるリニアターミナルの考え方導入（案）

- 那覇方面からの新たな公共交通システムは、コザで折り返し運転を行う
- 名護･うるま･泡瀬方面からの支線バスは、胡屋で折り返し運転を行う
- 胡屋～コザ間の全ての停留所において、相互の乗継ぎを可能とする
- 停留所間隔は約300m程度に設定し、リニアターミナル区間内の移動は特定料金（ワンコイン、無料等）とする

■リニアバスターミナルの概要

胡屋、コザまで乗換なしで便利、公共交通による人の行き交い増加

②コザ～胡屋間の国道330号の道路整備及び沿線街づくりの推進

- 道路混雑緩和に向けた国道330号の道路整備
- 道路整備事業に併せた沿線土地利用再編と高度化による集約型市街地を整備
- 国道330号の道路整備に合わせた歩行者空間の整備

③中心市街地のバリアフリー回遊空間、シンボルロードの整備

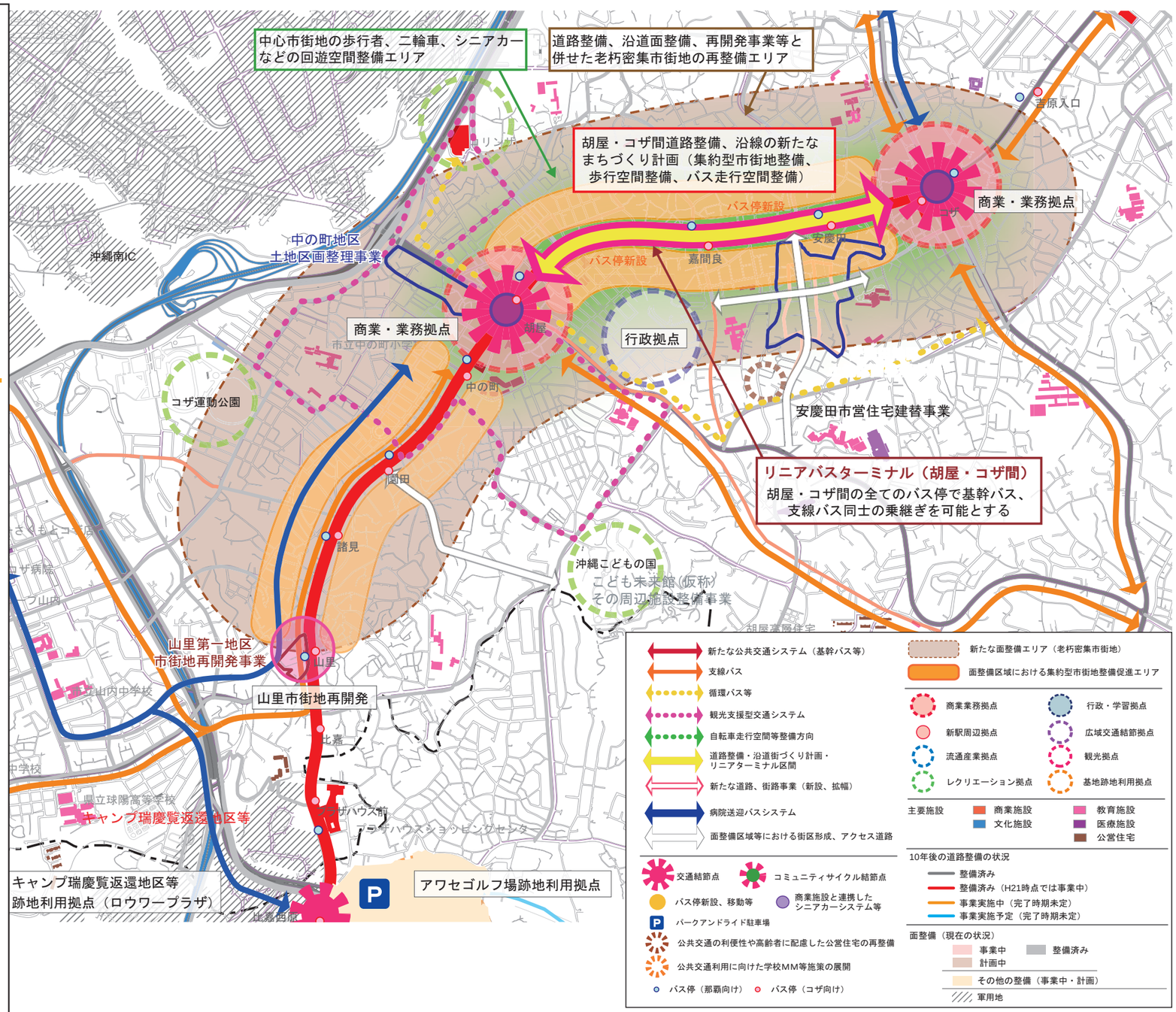
- 市街地の再編整備、区画整理の推進に併せ、中心市街地における安全・安心な買物、観光活動を支える徒歩・自転車・シニアカー移動に配慮した回遊空間を整備
- 県道20号線の歩行者や自転車に配慮したシンボルロード整備

コザゲート通り

一番街

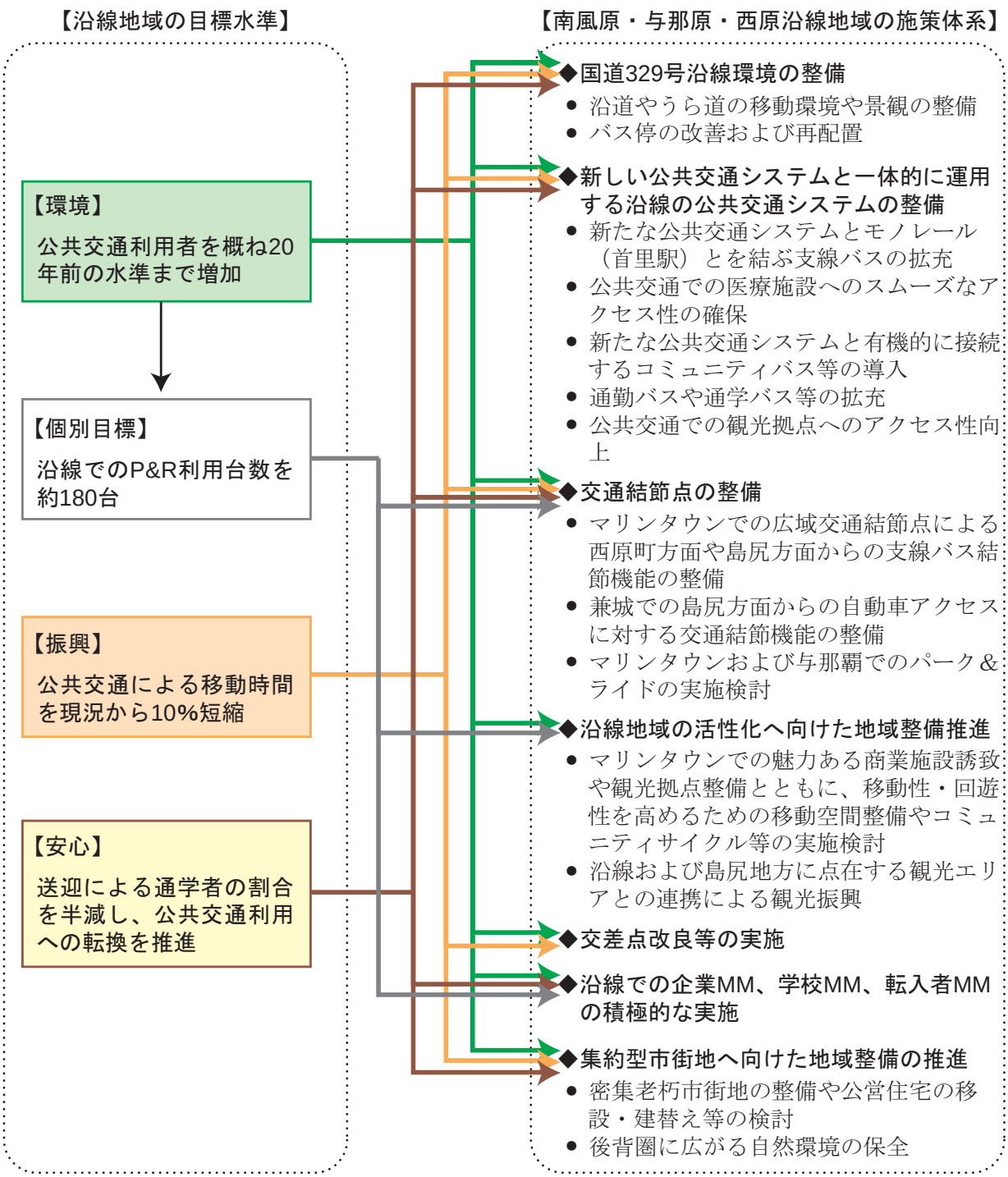
④観光拠点や中心市街地、交通不便地域を結ぶ循環バス等の導入検討

- コザ運動公園、こどもの国、中心市街地等を結ぶ観光移動支援システムや歩行者、自転車空間の整備
- 公共交通不便地域（嘉間良、安慶田等）をカバーする小型循環バス等の導入



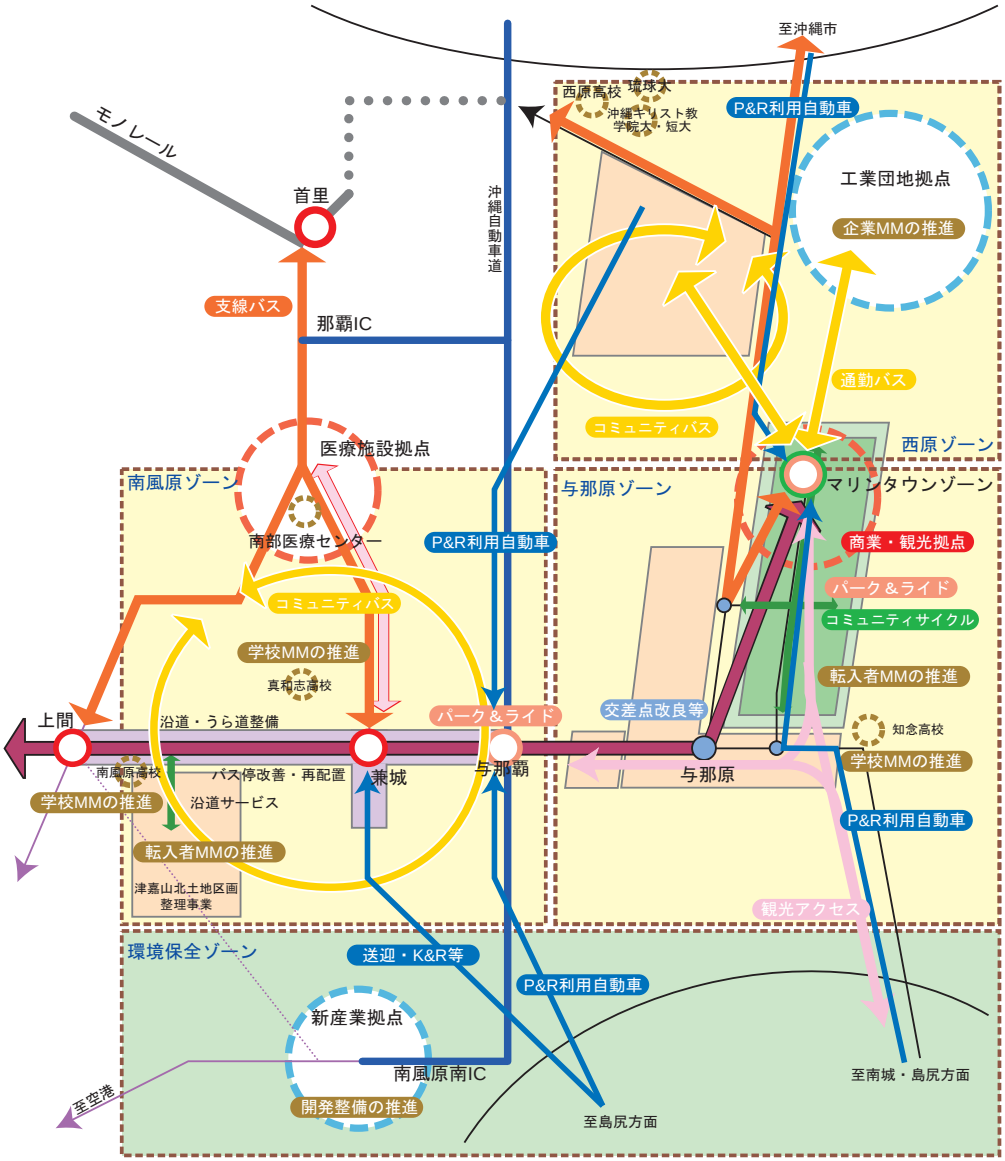
4-2-6　国道 329 号沿線（南風原町・与那原町・西原町）の具体施策の展開方針

(1)　具体施策の体系



(2) 具体施策の展開方針

- 南風原ゾーン
  - 医療施設とモノレールおよび国道 329 号とを結ぶ支線バスや、町内の交通利便性を高めるためのコミバス等、交通モビリティ向上へ向けた施策を重点的に推進
- 与那原ゾーン
  - 沿線住宅地の建て替えや移設等、公共交通利用促進へ向けた居住環境の整備およびマリンタウン開発にあわせた道路および交差点整備を重点的に推進
- マリンタウンゾーン
  - 拠点地域として、そして広域交通結節点としての整備を重点的に推進
- 西原ゾーン
  - 公共交通利用を促すための通勤バスやコミュニティバスの検討を重点的に推進



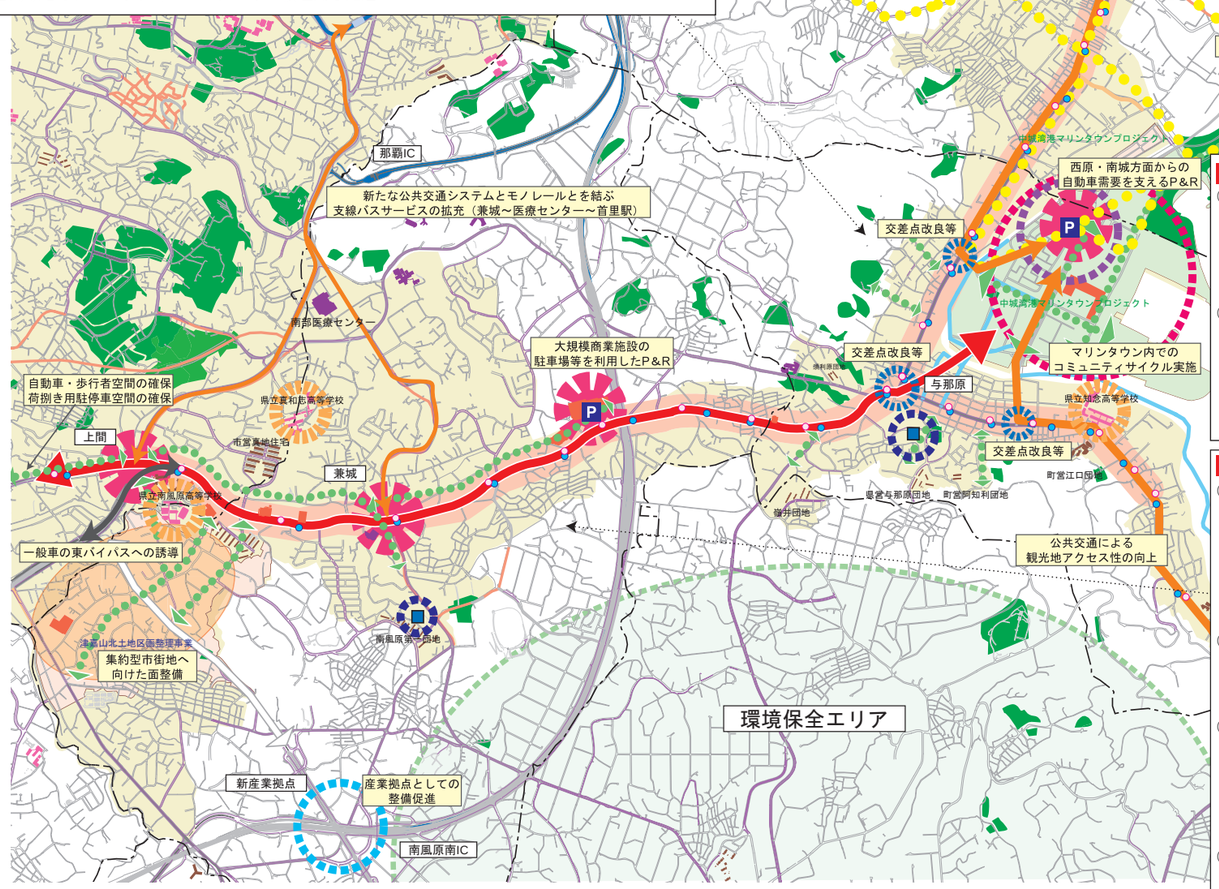
(3) 具体施策の展開内容

II 与那原ゾーン

①新たな公共交通システムを中心とする国道329号沿線環境の構築
- 電線地中化や段差の解消等による快適な歩行環境の整備
- 沿道整備が困難な箇所では、自転車やシニアカー等でも快適に移動できるような沿道うら道の整備
- 上屋やベンチ等設置による溜まり空間としてのバス停整備の推進
- 商業施設やコンビニ等の民地活用によるバス停空間整備の検討

②マリンタウン地区での交通結節点整備にあわせた交差点整備の推進
- 新たな公共交通システムの走行性向上へ向けて、マリンタウン地区の出入口となる与那原交差点を含む3箇所について、交差点改良等の実施

③公共交通利用への転換を促すモビリティ・マネジメントの実施
- 学生を対象としたモビリティマネジメントの積極的な推進



IV 西原ゾーン

①主要動線および沿線の整備
- 西原町とマリンタウンとを結ぶ動線として、国道329号の歩道や景観の整備を推進
- 公共交通を利用しやすい集約型市街地形成を推進

②大規模工業団地への通勤者に対する公共交通利用促進
- 工業団地従業者を対象として、利用しやすく利便性の高い企業バスやコミュニティバス等の導入検討
- 企業モビリティ・マネジメントの積極的な実施

③地域のモビリティを支えるコミュニティバスの導入
- 町内居住者のモビリティ確保として、さらに、マリンタウン地区の交通結節点と接続して新たな公共交通システムと一体的に機能するようなコミュニティバスの導入

III マリンタウンゾーン

①東海岸地域の拠点としての交通結節点の整備
- 西原方面や島尻・南城方面からの支線バス需要や自動車需要を支えるための広域交通結節点としての機能整備
- 国道329号の交通渋滞を緩和するため、バス利用への転換を促すための結節点機能の整備
- 後背圏からの移動や、マリンタウン内での居住者や観光客の移動を支えるための地域コミュニティバス等の検討

②観光客の満足度向上へ向けた取組の実施
- バスの乗降を各種施設のエントランスで行えるようにするなど、商業施設や観光施設と公共交通との連結を高め、利用者の利便性を高めるような整備の実施
- マリンタウン地域での移動性を高めるためにコミュニティサイクル事業の実施を検討
- 快適な移動のための歩行空間・自転車走行空間の整備
- 公共交通による観光地アクセス性の向上と、結節点での観光情報の提供や公共交通でのアクセス方法等のわかりやすい情報提供など、観光施設とタイアップした地域全体での観光振興の促進

MTPの土地利用計画図

I 南風原ゾーン

①新たな公共交通システムを中心とする国道329号沿線環境の構築
- 電線地中化や段差の解消等による沿道歩行環境の整備
- 沿道整備が困難な箇所では、自転車やシニアカー等でも快適に移動可能な沿道うら道の整備
- 上屋やベンチ等設置による溜まり空間としてのバス停整備の推進
- 商業施設やコンビニ等の民地活用によるバス停空間整備の検討
- 津嘉山北整備地区や大規模商業施設付近などでのアクセス性を考慮したバス停の再配置

②新たな公共交通システムの利便性向上へ向けた交通体系の再構築
- 南部医療センターを中心とする医療地区と、新たな公共交通システム（国道329号）およびモノレール（首里駅）とを有機的に接続するための支線バスサービスの再構築
- 兼城交差点での、島尻方面からの自動車利用者に対する利便性向上も考慮した結節点整備

③沿道地域の魅力向上
- 町内の交通不便地域解消へ向け、津嘉山・団地・役場・医療施設・高校等を結ぶ町内循環コミュニティバス等の導入検討
- 大規模商業施設駐車場（南風原ジャスコ等）を利用したパーク＆ライドの実施検討
- 津嘉山北土地区画整備事業等の新規整備地区での、新たな公共交通システム利用を前提とした歩道・自転車環境等の整備推進

④公共交通利用への転換を促すモビリティ・マネジメントの実施
- 居住者や新規転入者、学校・通勤者を対象としたモビリティマネジメントの積極的な推進

⑤その他
- 中北部地域と那覇地域や空港との中継点である南風原南ICの産業拠点として整備推進

新たな公共交通システム（基幹バス等）
支線バス
コミュニティバス等
歩行者や自転車等の走行空間・エリア
面整備区域等における街区形成、アクセス道路

交通結節点
公共交通利用に向けた学校MM施策の展開
交差点改良・交通処理の改善
パーク＆ライド用駐車場

流通産業拠点
行政・学習拠点
広域交通結節拠点
観光拠点

0 200m 1,000m

バス停（那覇方面）
バス停（東海岸方面）
歩道

10年後の道路の整備状況
H21時点で整備済み
整備済み（H21時点では事業中）
事業実施中（完了時期未定）
事業実施予定（完了時期未定）

商業施設
文化施設
教育施設
医療施設
公営住宅

面整備（事業中）
市街化区域

面整備区域における集約型市街地整備促進エリア